

### Stage 3 Stop Pot, Stop!(ストップ、つぼ、ストップ！)

作・ジャン・バーチェット／サラ・ヴォグラール

絵・チャーリー・フォウクス

<読むまえに>

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙を見て、この本に書かれていそうなことをお子さんと話しましょう。
- ・表紙の男の子はだれかな。
- ・男の子は何をしているのかな。

<読んでいるときに>

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

読みながら単語を指さしてみようと、お子さんに提案してください。

お子さんがつかえたときは、次のようにうながしてお子さんを助けてあげてもいいでしょう：

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・ここにはどんなことばが合うかな。
- ・絵を見るとわかるよ。

<ひっかかることば>

ここにあるのは、お子さんがこの本を読むときにひっかかりそうなことばです。

popcorn ポップコーン

stopped やめる

popping はじけること

said 言った

[p. 2]

学校のバザーで

<ポップコーン>

<フェイスペインティング>

<お金>

[p. 3]

<学校バザー>

<がらくた>

[p. 4]

ジャックのおばあちゃんは、ポップコーンの壺を持っていました。

[p. 5]

「作るのよ、壺、作っておくれ！」おばあちゃんが言いました。

ポップコーンが、壺からはじけだしました。

[p. 6]

ジャックは、ポップコーンを袋に入れました。

[p. 7]

「やめなさい、壺、やめておくれ！」 おばあちゃんが言いました。  
ポップコーンの、はじけとぶのがとまりました。

[p. 8]

ジャックは、ポップコーンを全部売りました。

[p. 9]

おばあちゃんは、お茶をとりに行きました。  
ジャックは、壺のなかをのぞきこみました。

[p. 10]

「作るんだ、壺、作って！」 ジャックは言いました。  
ポップコーンが、壺からはじけだしました。

[p. 11]

「そろそろ、壺をとめなきゃ」 ジャックは言いました。

[p. 12]

「とまれ、壺！」 ジャックが言いました。  
でも、ポップコーンは、はじけつづけました。

[p. 13]

「壺、やめるんだ！」 ジャックは言いました。  
でも、ポップコーンは、はじけつづけました。

[p. 14]

「は・じ・け・る・の・や・め・る！」 ジャックは言いました。  
でも、ポップコーンは、はじけつづけました。  
「は・じ・け・る・の・や・め・る！」

[p. 15]

おばあちゃんが、駆けつけました。  
「やめるのよ壺よ、やめなさい！」 おばあちゃんが言いました。

[p. 16]

ポップコーンは、はじけるのをやめました。  
「こりゃ大混乱だわ！」 おばあちゃんが言いました。  
「おばあちゃん、ありがとう」

< 読んだあとで >

読んだあとに、この本についてお子さんと話しましょう。

こんな質問をしてみましょう：

- ・ジャックがお願いしたときに、壺がポップコーンを作るのをやめたらどうなったかな。
- ・このお話のどこがおおかしかった？
- ・この本を読んでどんな気持ちになった？

この話をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

<他にすること>

この本のことをくりかえし話題にしましょう。想像力をはたらかせるようにお子さんにすすめてください！

お子さんの学校で近いうちにバザーがあるか調べてみましょう。どんな模擬店なら出店したり、一緒開いたりできますか。お子さんは、模擬店のためのポスターを描くのもいいですね。